

町会報

えひめ

2019
10
Vol.127

発行所／愛媛県町村会・愛媛県町村議会議長会
〒790-0001 松山市一番町4丁目1番地2
TEL089-941-7598(代表)
FAX089-945-1318



井上正夫



演劇「噫無情」での井上

砥部町の偉人 井上正夫

井上正夫（本名小坂勇一、1881-1950）は砥部町出身の俳優です。

砥部尋常小学校（現砥部小学校）を卒業後、奉公や放浪の末、18歳の時に松山で興行中の劇団に入団し、芝居の世界に入りました。その後、舞台劇だけでなく連鎖劇（映画と舞台を組み合わせた演劇）や映画にも出演し、全国的に有名となります。56歳の時、演劇の質を高めながらも大衆向けの演劇である「中間演劇」を提唱。また井上正夫演劇道場を開設し、後進の育成にもあたりました。昭和25年、70歳で死去しました。

死後、松山市駅前、砥部町中央公民館（現在は文化会館入口横）に胸像が建てられました。砥部町文化会館にある井上正夫資料室では、出演した舞台写真等を展示しています。

命日の2月7日には、名優の事績を偲ぶ如月忌が現在も営まれています。

※年齢はすべて数え年



井上正夫資料室



如月忌（墓参り）

Contents

四国四県町村長・議長大会	2～4
町村行政未来戦略会議	5
四国地区町村議会議長会研修会	5

町からのお知らせ	6～7
一筆	8
10月の行事 / 編集後記	8

四国四県町村会と同町村議会議長会は、10月2日(水)午後2時から香川県宇多津町のホテルアネシス瀬戸大橋で「四国四県町村長・議長大会」を香川県当番により開催した。

これは四県の連携をより強化するための大会で、四国四県57町村から町村長及び議長ら約180人が出席し、盛大に開催された。



四国四県町村長・議長大会を開催

四国四県町村会・町村議会議長会

10月2日 ホテルアネシス瀬戸大橋

大会は、河野香川県町村議会議長会長の開会のことばののち、谷川香川県町村会長のあいさつがあり、その後、高知県池田町村会長の、別掲の「宣言」を朗読し、決定した。

次いで来賓の浜田香川県知事、大山香川県議会議員、荒木全国町村会長及び南雲全国町村議会議長会副会長の各来賓から懇篤な祝辞があった。

次に協議に入り、はじめに、議長に加藤徳島県町村議会議長会会長を選出。次いで提出議題の審議に入り、赤松本県松野町議会議員が「農林水産業・地域の活力創造について」を説明。稲本本県町村会会長が決議案を朗読し、5議案を決議。更に特別決議として「参議院選挙における合区の解消に関する特別決議」を採択。

また、「四国八十八箇所霊場と遍路道」に関する共同アピールについても採択され、いずれも満場一致で決定し、国の関係省庁や国会議員へ提出することとし、大会の幕を閉じた。

引き続き記念講演に移り、長野県立大学グローバルマネジメント学部教授の田村秀氏から「地域再生の鍵―地域の宝に磨きをかけて―」と題して講演があり、これを聴講した。

なお、大会終了後に出席者全員による意見交換会が盛大に開催され、出席者の交流が図られた。



来賓 左から 南雲全国町村議会議長会副会長、荒木全国町村会長、大山香川県議会議員、浜田香川県知事



四国四県町村会長・議長会会長

宣 言

四国には、四国八十八箇所霊場をはじめ世界に誇れる独自の歴史・文化が根づいている。

また、多島美の瀬戸内海、黒潮躍る太平洋、美しい山々、素晴らしい田園風景など美しく豊かな自然があり、日本のふるさとの原風景が脈々と受け継がれている。

我々町村は、それぞれの地域が持つ豊かな自然、そこに暮らす人々の営み、そこから生まれた風習や伝統文化を大切にしながら、新たな価値を付加し、魅力ある地方を創生していかなければならない。

しかしながら、急速な少子・高齢化の進展、大都市圏への人口流出などにより、農林水産業をはじめとする地域経済のみならず、集落活動や地域文化の担い手不足などで、地域活力は低下の一途を辿っており、特に、中山間地域や離島においては、買い物や移動手段といった生活面での不安も抱え、近い将来、集落の消滅さえ危惧されている。

この非常に困難な状況を打開すべく、国と地方は「地方の再生なくして日本の再生なし」という強い信念を持ち、地方独自の創意工夫や国・地方の緊密な連携のもとに、人口減少の克服と地方創生の充実・強化に総力を挙げて取り組んでいかなければならない。

我々、四国57町村長と議長は、新しい令和の時代にふさわしい、希望と活力に満ち溢れた地域社会を実現するため、持てる限りの英知と努力を傾注することをここに誓うものである。

以上、宣言する。

令和元年10月2日

四国四県町村長・議長大会

提 出 議 題	説 明 者
地方財政の充実・強化及び地方創生の推進について	香川県宇多津町議会議長 村井 勉
医療・福祉施策の充実・強化について	〃 〃
南海トラフ地震対策及び防災・減災対策の充実・強化について	高知県日高村長 戸梶 眞幸
四国地方の交通基盤等の整備促進について	徳島県上勝町長 花本 靖
農林水産業・地域の活力創造について	愛媛県松野町議会議長 赤松 紀幸



提案説明をする赤松松野町議会議長



決議案を朗読する稲本町村会長



記 念 講 演



意 見 交 換 会

決 議

- 1 地方財政の充実・強化を図り、地方創生を推進すること
- 1 医療・福祉施策を充実・強化すること
- 1 南海トラフ地震対策等、防災・減災対策の充実・強化を図ること
- 1 四国地方の交通基盤等を整備促進すること
- 1 農林水産業の振興対策及び地域の活力創造を積極的に推進すること

以上、決議する。

令和元年10月2日

四国四県町村長・議長大会

参議院選挙における合区の解消に関する
特別決議

日本国憲法が昭和22年に施行されて以来、二院制を採る我が国において、参議院は一貫して都道府県単位で代表を選出し、地方の声を国政に届ける役割を果たしてきたが、平成28年7月に憲政史上初めて合区による選挙が実施され、本年7月には2度目の合区による選挙が実施されたところである。

その結果、合区の対象となった4県のうち、3県で投票率は過去最低となった。本年実施の参院選から比例代表に新たに「特定枠」が導入されたが、投票率の低下や直接候補者と接する機会の減少など、合区を起因とした弊害は残ったままである。

このことは、我が国が直面する急激な人口減少問題をはじめ、この国のあり方を考えていく上でも、多様な地方の意見が都道府県ごとに集約された意思として参議院を通じて国政に届けられなくなるばかりか、地方創生にも逆行するものである。

合区に対しては、地方6団体の全団体において合区の早期解消を決議しており、合区問題の抜本的な解決は「地方の総意」でもある。

ついては、早急に、憲法改正等により「合区の解消」を行い、都道府県単位による代表が国政に参加できる選挙制度とすることを強く求める。

以上、決議する。

令和元年10月2日

四国四県町村長・議長大会

「四国八十八箇所霊場と遍路道」に関する
共同アピール

「四国遍路」は、徳島・高知・愛媛・香川の4県をつなぐ空海ゆかりの八十八箇所霊場をループ状に巡る全長1,400kmの壮大な寺院巡礼である。

この巡礼は、古くから一般庶民に定着し、それを地域社会が「お接待」と呼ばれるおもてなしの心で支えている。

遍路の基となる「思想・信仰」、実践する「場」、さらにそれを支える地域の「お接待」の3者が一体となった「遍路文化」は、空海が四国霊場を開創したとされる西暦815年から、1200年余の長きにわたり脈々と受け継がれてきた。

こうした「遍路文化」に象徴される「四国八十八箇所霊場と遍路道」は、平成27年に文化庁により日本遺産として認定されているが、日本国内のみならず世界的に見ても、普遍的価値のあるもので、人類全体の遺産として次代に引き継いでいくべきものであり、まさに、世界文化遺産にふさわしいものと言える。

四国の産官学民の関係団体は、平成22年3月に「四国八十八箇所霊場と遍路道」世界遺産登録推進協議会を設立し、国から示された課題の解決に向けた取組みを進めてきており、平成28年8月には、文化庁に対して構成資産の保護措置や普遍的価値の証明などを盛り込んだ提案書を再提出しているところである。

我々としても、引き続き国に対して、「四国八十八箇所霊場と遍路道」を長大なエリアに及ぶ生きた文化遺産として、この文化遺産が効果的に保存・承継できるよう、世界遺産候補暫定一覧表へ早期に追加記載することを強く求めるものである。

今後、我々は、関係者との連携を強化し、一層の機運の醸成に積極的に取り組むとともに、すべての人を温かく受け入れてきた「四国遍路」の素晴らしさを幅広く周知するなど、世界遺産登録に向け、四国が一体となって取り組むことを強くアピールする。

令和元年10月2日

四国四県町村長・議長大会

町村行政未来戦略会議(第1回)を開催

全国町村会

全国町村会は、10月18日全国町村会館で「町村行政未来戦略会議 第1回」を開催した。本会議は、町村における今後の行政運営上の課題を検証するとともに、町村行政の実態に即した行政体制をはじめとする制度・政策のあり方等を検討し、広く意見・提言等を行うことを目的として設置されたもの。委員は議長である荒木泰臣全国町村会長（熊本県嘉島町長）ほか、全国町村会副会長・顧問が務めた。本県からは、委員として稲本会長（内子町長）が出席した。会議では、はじめに荒木会長が、先般の台風15号・19号による被害を受けた地域・住民へのお見舞いとお悔やみを述べた後、「国では、昨年『第32次地方制度調査会』が発足し、人口減少が深刻化し、高齢化がピークを迎える2040年に向けて、必要な地方行政体制のあり方に関する調査・審議を開始した。その後、中間報告が取りまとめられ、本格的な議論が展開されるものと思われる。私も、全国町村会として、人口減少社会における町村行政に関する



る委員会」を立ち上げ、7回にわたる会議を開催し、実地調査やヒアリング等を重ね、報告書を取りまとめた。本会議では、この委員会を引き継ぐ形で、我々町村行政の明るい未来に向けて、希望を見出せるような、前向きな検討を行い、提言を取りまとめなければ幸いである」と挨拶した。次いで、有識者として出席した小田切徳美明治大学農学部教授より、「地方自治制度をめぐる議論と町村」についての説明を受けた後、議事に入り、「町村行政未来戦略会議における検討事項・課題の整理等」について審議を行った。

なお、本会議では、各都道府県町村会との情報共有並びに町村長、有識者等との意見交換を行いながら検討を進め、来年5月を目途に提言を取りまとめることとしている。

○「町村行政未来戦略会議」委員

議長 荒木 泰臣（熊本県嘉島町長）	委員 棚野 孝夫（北海道白糠町長）	委員 原田 眞樹（山形県庄内町長）	委員 小椋 敏一（福島県北塩原村長）	委員 古口 達也（栃木県茂木町長）	委員 岩田 利雄（千葉県東庄町長）	委員 杉本 博文（福井県池田町長）	委員 太田 長八（静岡県東伊豆町長）	委員 庵道 典章（兵庫県佐用町長）	委員 椎木 巧（山口県周防大島町長）	委員 稲本 隆壽（愛媛県内子町長）	委員 永原 譲二（福岡県大任町長）	委員 藤原 忠彦（長野県川上村長）
-------------------	-------------------	-------------------	--------------------	-------------------	-------------------	-------------------	--------------------	-------------------	--------------------	-------------------	-------------------	-------------------

第60回四国地区町村議会議長会研修会を開催

四国地区町村議会議長会

四国地区町村議会議長会研修会が、今年は徳島県当番により、10月16日徳島市の徳島グランヴィリオホテルで開催され、四国各地から町村議会議員ら約591名（本県関係は140名）が出席し盛大に開催された。

研修会は、定刻午後1時に開会。はじめに四国地区会長である加藤徳島県会長が開会の挨拶を述べた後に、自治功労者の表彰に入り、町村議会議員として19年以上在職し、地方自治の振興に寄与された本県山本吉昭伊方町議員をはじめ14名の方々に對する四国地区町村議会議長会表彰が行われた。

次に講演に入り、政治ジャーナリスト／駿河台大学客員教授の田崎史郎先生から「政権の課題と「ポスト安倍」の行方」、四国アイランドplus理事長の坂口裕昭先生から「次は講演に入り、政治ジャーナリスト／駿河台大学客員教授の田崎史郎先生から「政権の課題と「ポスト安倍」の行方」、四国アイランドplus理事長の坂口裕昭先生から



講演 田崎史郎 氏



本県受賞者代表 伊方町山本吉昭議員

伊方町議員 山本 吉昭
同 同 福島 大朝

町からのお知らせ

西予市

● わらマンモス ライトアップ

12月上旬から1か月程度、宇和町岩木のJR伊予石城駅近くで、毎年4月に開催している「宇和りんげまつり」のシンボル「わらマンモス」をライトアップします。



また、地元団体が設置するわらぐもも同時にイルミネーションされます。

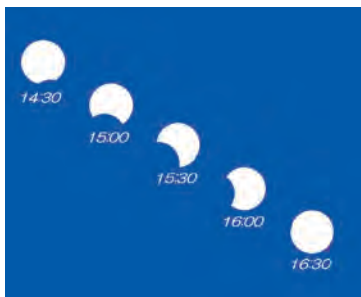
◆お問い合わせ

西予市 経済振興課
☎0894-62-6408

久万高原町

● 令和最初の 日食をねらえ！

日食とは太陽・月・地球が一直線に並び、太陽が欠けて見える現象のことです。太陽が完全に月に隠されてしまう「皆既日食」はめったに見られませんが、太陽の一部が欠ける「部分日食」は2〜3年に一度の頻度で観察できます。久万高原天体観測館では、12月26日に起こる令和最初の日食（部分日食）を迎え撃つ2つのイベントを開催します。



久万高原町における欠け方の変化

久万高原町で日食が見られる時刻
(他の市町で大きな差はありません)

日食の開始	14:18
食の最大	15:29
日食の終了	16:31

望遠鏡で

じっくり観察してみたい方に

I. 日食を見よう

減光した望遠鏡や専用メガネを

使って、安全に日食を観察していただきます。職員による解説もあります。

○日時…12月26日(木)

14:00〜16:00

○場所…久万高原天体観測館

○参加費…大人 200円

高校生以下 100円

○予約…必要ありません。

○その他…雨天・曇天時は中止となります。

～自宅や職場で

ちよつとながめてみたい方に

II. 日食メガネを作ろう

太陽の光を10万分の1に減光する

特殊なフィルム

を使って、日食

を安全に観察で

きる専用メガネ

を作っていただ

きます。日食の

見どころについ

てのレクチャー

あり。2回開催

します。

○日時…①12月7日(土)

②12月15日(日)

いずれも13:30〜14:30

○場所…久万高原天体観測館

○参加費…メガネ一つにつき200円

○定員…いずれも15名

○予約…事前にお電話でお申し込み下さい。

◆お問合せ・お申込み先

久万高原天体観測館

☎0892-41-0110



こんなメガネを作ります。

愛南町

「愛南かき」食べ放題！ ぎゅぎゅつと愛南！ 冬の陣

毎年恒例となった「ぎゅぎゅつと愛南！冬の陣」（主催：愛南食のイベント実行委員会）が令和2年2月23日に開催されます。

このイベントは、愛南を代表する冬の味覚である「カキ」や「ブリ」などを多くの方に楽しんでもらおうと、町内外の事業者に出店を募り盛大に開催するものです。

当日は、特産品等の販売だけでなく、「愛南かき」を使った「かき汁



鮮度・旨みに挑戦！ブリ

甘みがあって濃厚！ヒオウギ貝

愛南町の冬の味覚！牡蠣

ぎゅぎゅつと愛南！

令和2年 2月23日

雨天決行 当日は、雨天の場合は、雨天決行となります。

開催時間 9:30～15:00

会場 南レクロツジ前 駐車場（ホテルサンパール横）

愛南の冬の味覚が勢揃い

懐かしの「里」ゾーン

- 冬の特産物（産物）、加工品（ひがしやま等）や郷土料理の販売
- 餅つき体験コーナー

冬の味覚のおもてなしゾーン

- 1 かき・ヒオウギ貝・ブリ・その他海産物加工品を特売！
- 2 かき食べ放題コーナー（焼き・蒸し・かき鍋）先着300名様限り
- 3 一推し！カキフライ 有料・数量限定
- 4 大鍋による「かき鍋（かき汁）」のサービス 無料・数量限定（予定）10:00～12:30
- 5 格安！ブリ大根 有料・数量限定

アクセス 松山から会場まで車で2時間 愛媛県立中央病院前駅下車徒歩5分

駐車場 南レクロツジ公園駐車場・多目的グラウンド

※会場内でのゴミの分別（ごみ箱・分別箱）の設置は、ご協力をお願いします。

（無料）や、安くて・おいしくて・ボリューム満点の「カキフライ」のほか、「久良のぶり」を使ったお母ちゃん味の「ブリ大根」など、愛南自慢の食でも皆さまをおもてなしします。

その他、イベントを1日中堪能してもらえよう、さまざまな企画を用意しています。まずは、積み上げた分のカキを持ち帰れるだけでなく、積上げた個数の上位者に豪華景品を贈呈する「カキの積み上げ競争」や、根強いファンも多い「愛南かき」のすくい取り企画、「愛南町ご当地キャラなーしくん」を作ることができるバルーンアーティスト「風船王子」

も皆さまをお待ちしています。

そして最後に、このイベント最大の目玉企画である「愛南かき」の食べ放題！昨年ご来場いただいた方から、「これだけ太りて、濃厚なカキをこれだけたくさん食べられるとは思わなかった。」などのコメントをたくさんいただきました。他ではあまり体験することのできない値段で、最高の「愛南かき」をお腹いっぱい食べていただくことができるだけでなく、「かき飯」、「かき汁」も食べ放題となっています。この機会にぜひご賞味ください。

このように、ぎゅぎゅつと愛南！

冬の陣では、1日中イベントをご堪能いただけるようにさまざまな企画をご用意し、スタッフ一同皆さまのご来場を心よりお待ちしております。

ので、お誘い合わせの上ぜひお越しください。

- 日 時：令和2年2月23日（日）
午前9時30分から午後3時まで
- 場 所：愛媛県南宇和郡愛南町御荘平城689番地
南レクロツジ前駐車場
（ホテルサンパール横）
- 問合せ：愛南食のイベント実行委員会
（愛南町商工観光課内）
TEL 0895-72-7315





子供達の殿堂

10月と云えば、祝日「体育の日」があり、昔的には運動会のものである。この時季になると小・中学校のグラウンドは、赤組と白組に分かれ、大小の声援が飛び交い、学校全体が熱気につつまれたものである。

この運動会の種目も時代の推移により変化してきた。アニメ音楽の多用と踊り、応援合戦、かつての騎馬戦、棒倒しの廃止、組体操への異論など時代の流れに呼応したものとなった。

義務教育の場合は、運動にかかわらず古今東西、新旧関係なく純粋な子供達の神聖な教育の場所であり、無垢な子供達の殿堂である。しかし、この場で考え及ばない事件が国内で起こった。

今日、職務の資質にそぐわない大人の実例は多々ある。だが「遂に教育の場に！、世の乱れがここまで来たか！」。世間の不条理、つじつまが合わない、常識外、倫理に反するなどあらゆる雑草の繁茂した社会とは異次元の義務教育の現場で、しかも指導者側で起った今回の事件。驚きではすまされないおぞましい事件である。事象自体は、お粗末で幼稚過ぎるが、このような事で学校は大丈夫？。しかもその対応の仕方は、ガバナンス機能ゼロとしか言いようがない。大人として人間としても、特に教育指導者としては失格であろう。

教育の場に接する大人は、聖職でなくても、せめてそれに近い者でなければなるまい。大部分の教育に関わる者は「聖職」として、日夜、自分の時間を割いて教職務に邁進しているのである。ただ凜とすべきが、一部に幼稚性があつたり、付度過剰な行動者、我欲的志向な関係者がいるのであれば、即刻転職を願いたい。しかも当該の管理職からは、職務の怠慢であらうその責務も意思も伝わってこない社会は、どうなっているであろう。

今回の事件、教育は国づくりの根幹を担うものであり、将来にも関わる極めて重大事である。徹底した検証と温床の完全撤廃、再発は皆無にしなければならぬ。国の宝と称して将来を担う子供達を善教職する第一線の教師なり、バックを支える関係者は深く猛省を。

兎に角、師を選べない純粋な子供達が、一番の被害者である。

さて、異常気象の続編であろうけれども、百年に一度の10月大雨、台風襲来とともに、ここどころ災害の列島しか言いようがない。自然の猛威に為すすべはないのか。被災者の心の立ち直りを衷心から願う。

22日には、「即位礼正殿の儀」が執り行われ、天皇陛下が内外に即位を宣言した、陛下から「一国民の幸せと世界平和を常に願う」一言葉があつた。

新元号「令和」は、万葉集に由来したものである。大伴家持（万葉集の編纂者・歌人）は、この現代社会にその心境をどのように詠むのであろう。

(T)

10月の会と催し

- ▽2日 令和元年度四国四県町村長・議長大会運営協議会、令和元年度四国四県町村長・議長大会および記念講演、令和元年度地方自治制度講習会（3日まで）
- ▽3日 令和元年度「小・中学生のふるさと学習作品展」事業の特別賞等作品審査会、全国町村議会議長会連絡調整会議、全国町村監査委員協議会幹事会
- ▽8日 愛媛県農業共済組合農業保険普及対策会議、愛媛県医療審議会
- ▽10日 愛媛県信用保証協会本所新築落成記念式典、祝賀会
- ▽15日 令和元年度中国・四国ブロック過疎対策担当課長等会議
- ▽16日 第60回四国地区町村議会議長会研修会並びに令和元年度第2回町議会議員研修会
- ▽18日 令和元年度愛媛地方税務協議会、町村行政未来戦略会議、全国町村会正副会長会、全国町村会理事會・都道府県会長会、全国町村会政務調査会経済農林委員会
- ▽19日 令和元年度愛媛県総合防災訓練
- ▽21日 令和元年度愛媛県障がい者施策推進協議会
- ▽24日 第67回愛媛県社会福祉大会、全国町村議会議長会都道府県会長会、(一財)全国町村議員会館臨時

評議員会、令和元年度消防団員等公務災害補償等全国研修会

▽25日 自治労連からの会長要望、G20愛媛・松山労働雇用大臣会合推進協議会第4回総会、自治労からの会長要望

▽26日 愛媛県市町村総合事務組合新規採用職員第1次選考試験、令和元年度「小・中学生のふるさと学習作品展」表彰式

▽29日 愛媛県農業会議10月定例常設審議委員会

▽30日 全国町村監査委員協議会役員会

▽31日 令和元年度町村監査功労者表彰式・町村監査委員全国研修会、愛媛県町村監査委員協議会令和元年度第1回臨時総会、令和元年暴力追放県民大会

編集後記

自治会館が12月初旬から取り壊しになります。何となく寂しい気持ちです。

